

リクルートキャリアの社員が『地方×雇用』をテーマに事業アイデアを考える ～クロスフィールズが国内の社会課題を焦点にしたワークショップを実施～

NPO 法人クロスフィールズ（東京都品川区、代表理事：小沼大地）が、（株）リクルートキャリア向けに『地方×雇用』をテーマにしたワークショップを開催しました。リクルートキャリアの管理職を含む15名の社員が、宮城県石巻市を実際に訪れた上で、「定年退職後のシニア層を活用した雇用創出」などの事業アイデアを考案しました。なお、リクルートキャリアは昨年秋に国内留職（※1）を日本企業で初めて導入し、3名の社員を約3ヵ月間にわたって石巻市の団体に派遣しております。

リクルートキャリアは「Value(行動指針)」として掲げる「社会起点」を社内に浸透させるべく、人事施策として2014年度にクロスフィールズとの協働で「Dive!（※2）」をスタート。留職では、社員を一定期間現地のNPO等に派遣して現地の社会課題に取り組むのに対し、ワークショップでは、会社のリソースを活用した社会起点での事業アイデアの創出に力を入れています。



現地視察にて石巻市水産加工工場を訪問

今回のワークショップでは、5人1組のチームに分かれて約2ヶ月にわたって事業アイデアを検討しました。中盤には 15名の参加者全員で1泊2日の現地視察を敢行し、「要介護高齢者の『食』と『職』を通じた自立支援事業に取り組む(株)ソーシャルプロジェクト」や「こころの不調を訴える高校生の就労支援に取り組むNPO法人Switch」など、6団体9名のリーダーとの対話を行いました。チーム活動の末、リクルートキャリアの強みを活かした、地方の雇用の課題に関する事業アイデアの数々が生まれました。今後も参加者は有志で事業アイデアのブラッシュアップを行っていく予定です。



リーダーとの対話を通じて社会起点を学ぶ

参加者のひとりで優勝チームの末富雅之氏からは「リクルートキャリアだからこそ出来る事業アイデア。会社にいることの意味を考え直した」、同チームの太田豪氏からは「社内でもややもやしている人たちを巻き込んで、行動していきたい」といったコメントが聞かれました。また、審査員を務めたリクルートホールディングス中長期戦略室室長の巻口隆憲氏からも「リクルートのリソースを組み合わせればもっと社会のためにできることがあると感じた。働く喜びをもっと広げるために、ぜひ実現させて欲しい。」というコメントがあるなど、社会起点での事業アイデアの創出や、企業による地方の社会

課題解決の促進に更なる期待が高まります。

<リクルートキャリアとクロスフィールズの共働『Dive!』の概要>

ワーク ショップ	期間：2015年1月～3月、1月下旬に現地視察を実施 参加者：リクルートキャリアの社員15名（営業職、スタッフ職） テーマ：地方（東北被災地）×雇用の事業アイデア創出
留職	期間：2014年10月～12月（3ヵ月間） 参加者：リクルートキャリアの社員3名（営業職） 派遣先：（医社）鉄祐会祐ホームクリニック
協力団体	NPO法人アスヘノキボウ、NPO法人ETIC.、NPO法人Switch、 （株）ソーシャルプロジェクト(愛さんさん宅食)、 （医社）鉄祐会祐ホームクリニック、（株）渡冷他

※1：「留職（りゅうしょく）」は、企業の社員を新興国のNGO等に派遣し、現地の社会課題の解決に向けて活動する取り組みで、リクルートキャリアが初めて国内版留職を2014年秋に導入した。

※2：「Dive!」はDive into the real societyの略で、既存ビジネスの枠組みを超えて社会の現状、さまざまな社会問題に対峙し（ダイブし）、バリューを体現する原体験をすることを目的としたプログラム。「Dive!」は「留職」と「ワークショップ」の二つで構成されている。

【留職プログラムの具体的な事例(一部)】

企業名	派遣される社員	時期(期間)	国・都市名	受入先団体	状況
リクルートキャリア	営業職	2014/10-12 (計3カ月)	国内/ 石巻市	宮城県石巻市で在宅医療の提供を中心とした診療所	事後 研修中
非公開 (広告)	営業職	2014/12-15/2 (2カ月)	ベトナム/ フエ	灌漑整備や農業用水供給等による農村支援を行うNGO	
パナソニック	研究職	2015/1-2 (1カ月)	インド/ バンガロール	ICT技術を使って農村の医療改善に取り組む社会的企業	
非公開 (食品)	研究職	2015/1-4 (3カ月)	インドネシア/ ジャカルタ	地方の若者の力で農村振興に取り組むNGO	現地 業務中
非公開 (IT)	エンジニア	2015/2-4 (3カ月)	フィリピン/ マニラ	貧困層の生活の向上を促すため、MFI・社会的企業の支援を行う団体	
日立製作所	エンジニア	2015/2-4 (3カ月)	インドネシア/ ジャカルタ	小児がん・HIVに苦しむ貧困層の子どもたちに対するケアを行うNGO	
日立製作所	エンジニア	2015/2-4 (3カ月)	シンガポール・ インドネシア/ジャカルタ	ソーラーランタンを使った女性の起業家育成等を行う社会的企業	
非公開 (自動車機器)	技術職	2015/2-4 (3カ月)	インド/ バンガロール	エコフレンドリーな調理器具の製造・販売等を行う社会的企業	事前 研修中
非公開 (人材)	コンサルタント	2015/3-5 (3カ月)	カンボジア/ プノンペン	電化率が低い農村部にソーラーパネルの販売を行う社会的企業	
非公開 (コンサルティングファーム)	コンサルタント	2015/3-5 (3カ月)	インドネシア/ ジャカルタ	基礎教育や職業訓練を通して、青少年の就職支援を行うNGO	
NTTデータ	エンジニア	2015/4-6 (3カ月)	ラオス/ ルアンパバーン	貧困層を対象に小児病院を運営するNGO	

「留職」とは
企業で働く人材が新興国のNPOへと赴任し、本業のスキルを活かして現地の人々とともに社会課題の解決に挑むプログラムです

1~12ヶ月の
現地業務

新興国
NPO

日本
企業

① 人材育成
グローバルな環境で
リーダーとなれる人材の育成

「留職」プログラム

② 新興国開拓
新興国の市場を開拓する上での
土台の構築

③ 組織風土の活性化
社会貢献活動を通じた
働く場としての魅力の向上

【留職プログラムとは…】企業の社員を数カ月間に渡って新興国NPOに派遣し、本業のスキルを活かして現地の社会課題の解決に向けて活動する取り組み。現地社会の発展に貢献すると同時に、企業側としては、新興国の生活者を肌感覚で理解することで新たな事業の創出や、グローバルな環境で活躍できる人材の育成を目指すことができます。2015年3月現在で、パナソニック、日立製作所、日産自動車、NTTデータなど、パートナー企業は20社以上に拡大。インド・インドネシア等、アジア6ヶ国及び国内に既に約60人の派遣実績がある。

【ワークショップとは…】社会課題に対する理解を深めるとともに、社会起点でビジネスを行う上での実践的な知見を得ることを目指しているもの。これまでに、トヨタ自動車(株)やパナソニック(株)、(株)日立ソリューションズなどが実施。

【クロスフィールズとは…】『すべての人が、「働くこと」を通じて、想い・情熱を実現することのできる世界』をビジョンとし、『社会の未来と組織の未来を切り拓くリーダーを創ること』をミッションとするNPO法人。

法人名	特定非営利活動法人クロスフィールズ(東京都認証)
創業日	2011年5月3日
所在地	〒141-0031 東京都品川区西五反田3-8-3 町原ビル3F 電話番号:03-6417-4804
代表理事	小沼 大地
ウェブサイト	http://crossfields.jp/

本リリースに関するお問い合わせ先:

NPO法人クロスフィールズ(担当:照沼(てるぬま)) 03-6417-4804 info@crossfields.jp